



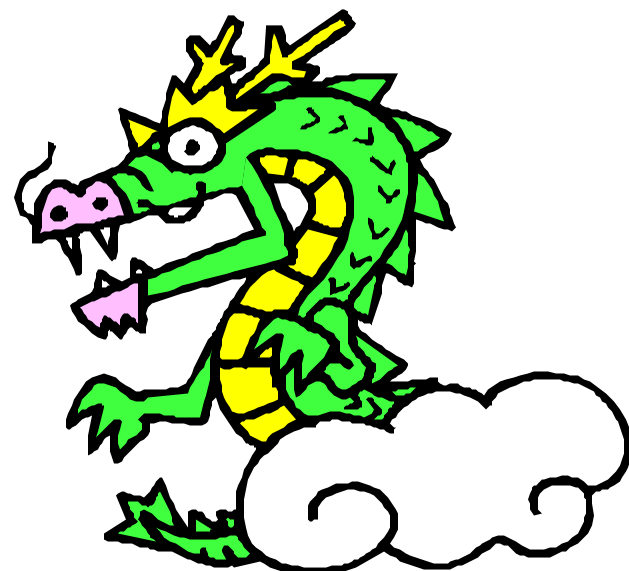
謹賀新年

本年もよろしく

お願い申し上げます。

平成12年 元旦

菊池内科 院長 菊池 博



きゆう

杞憂 昔々、中国に杞^きという国があり(春秋時代:紀元前700年頃?)、そこに天が落ちてくるのが心配で夜も眠れなかった人がいたことから、余計な心配をしすぎることを杞憂と呼ぶようになりました。

ワイツーカー

Y2K 正確には「**コンピューター西暦2000年問題**」。

この原稿を書いているのは2000年1月4日ですが、当院のコンピューター・医療機器・電器製品などには特に問題はありませんでした。

ロシアからアメリカに向けてミサイルが誤発射されることもなく、交通機関の事故もなく、電気・水道・ガスが止まることもなく、今のところは杞憂だったようです。ビデオを借りた人が100年分の料金を請求されたニュースなんかほほえましいものです。

さて、なぜ2000年が問題なのでしょう?

1959年を59年と表すことによって、1と9の2つの数字を省略できます。1900年代だけを扱っていた時代なら問題はないのですが、下2けただけだと、1900年(明治33年)と2000年(平成12年)が、どちらも00年となつて、区別がつかなくなるのです。そして、この日付を認識する部品が、ありとあらゆるところで(人工衛星から、家庭用のビデオまで)使われていて調べきれないため、不安が不安を呼んでいたのです。



なぜ、年を2けた減らすことに意味があったのかというと、コンピューターが発明された頃には記憶装置が非常に貧弱だったからです。

私がコンピューターを初めて買ったのは15年前ですが、そのコンピューターのメモリーという記憶装置の大きさは**384キロバイト**でした(バイトはコンピューターのデータの大きさを表す単位、キロは千倍)。現在、当院の診察室で使っているコンピューターのメモリーは**128メガバイト**(メガは百万倍)。つまり、300倍以上です。他の部品や器機も同様の進歩です。逆に値段は数分の一から数十分の一になっており、価格と性能の比率で言うと数千倍の進歩と

いえます。

そもそもコンピューターの原型といわれる、エニアックという装置(完成は1946年:昭和21年)は、体育館くらいの部屋に数万本の真空管を並べた、とてつもない熱を出す大きなものだったそうです。そういう時代には、たとえ2つの数字を省略できるだけでも大きな意味があったのでしょうか。

ただ、こんなギリギリになってあわてなくても、いいような気がします。うがった考え方をすれば、誰かがY2Kで一儲けするために、ギリギリまで放置していたのではないかと考えてしまいます。

同様のことが医療の問題にもあるような気がします。今頃になって、老人の医療費が高いとか言っていますが、日本が世界中でも平均寿命が最も長い国の一つであることはだいぶ前からわかっていたはずで

す。国や大阪府の財政が苦しいと言いますが、赤字になるのがわかりきっている新幹線を建設したり、銀行を救済するためには、赤字国債を増やし続けるそうです。

バブル崩壊で景気が悪く、税金の収入が少ないので国が赤字だと言っても、あんなバブルが永遠に続くと国の偉い方たちが本当に思っていたとは信じがたいことです。そして、結局はわれわれに負担がかかってくるのです。

21世紀 ミレニウム(千年紀)と騒いでいるので、今年から21世紀のような錯覚をしてしまいますが、21世紀は来年2001年から2100年の100年間です。キリストの生まれた年を西暦1年に決めたので、1年から100年が1世紀なのだそうです。ただし、イエス・キリストが生まれた年は本当は紀元前4年というのが通説だそうです。

余談ですが、世界中でキリスト教徒が最も多いわけではありません。西暦とその国の暦とを併記している国もあるそうです(イスラム教では今年が1490年)。



サンタクロース追跡作戦

先月号でご紹介した**NORAD**(North American Aerospace Defense Command)(**北米航空宇宙防衛司令部**)のサンタクロース追跡作戦について訂正があります。今年で43回目と書きましたが、NORADの前身のCONADという組織での作戦開始から数えると45回目でした。

インターネットのホームページは今年が下記の所です。
1月4日現在、公開中です。

<http://www.noradsanta.org/>

(12月2日から公開の予定でしたが、実際は12月9日からでした。)



広報誌のバックナンバーについて

この広報誌は、1999年(平成11年)1月から毎月初めに発行しております。われながら、1年間も続くとは思いませんでした。

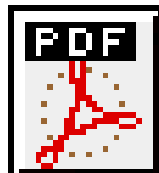
もし今までの広報誌をお読みになりたい方は、受付にお申し付け下さい。在庫があれば、すぐに差し上げられますが、ない場合少し日にちを頂かなければいけません。ただし、半分の大きさの用紙(A4)で、白黒でよければ、すぐに印刷してお渡しできます。

先月号までの主な内容

- 第1号(99年1月) ご挨拶 消化器内科とは
- 第2号(99年2月) 病診連携 器械のご紹介(1)(血液検査)
- 第3号(99年3月) 器械のご紹介(2)(グリコヘモグロビン)
- 第4号(99年4月) 腹部エコー(超音波検査)
- 第5号(99年5月) 徒然草 内視鏡検査(胃カメラ)
- 第6号(99年6月) 薬剤一部負担金の免除 内視鏡検査(大腸ファイバー)
- 第7号(99年7月) 薬剤一部負担金の免除(2) 糖尿病の新しい診断基準
- 第8号(99年8月) 介護保険 糖尿病手帳 ヘリコバクター・ピロリ
- 第9号(99年9月) 開院1周年のご挨拶 大腸ポリープがありました!
- 第10号(99年10月) 介護保険(2) 糖尿病(3) 標準体重について
新連載:先月読んだ本
- 第11号(99年11月) インフルエンザの予防接種 糖尿病(4)減量について
Q&A 内視鏡検査(1)
- 第12号(99年12月) サンタクロース追跡作戦 健康雑誌いろいろ
Q&A 内視鏡検査(2)

なお、当院の広報誌はインターネットのホームページでもご覧になれます(コンピューターの機種に関係なく印刷もできます)。

PDFという種類のファイルですので、アドビ社のアクロバット・リーダー(Adobe Acrobat Reader)というソフト(プログラム)が必要ですが、これはコンピューターや雑誌のおまけで付いていたり、アドビ社のホームページで無料で入手できます。



PDFファイルのアイコン

当院のホームページからもアドビ社のホームページにリンクしてあります。ホームページで左のアイコンをクリックすると、アクロバット・リーダーがダウンロードできます。



医療費の改正について

新聞等でも報道されましたが、平成12年度から医療費等の改正があります。

1. 診察料や検査料等の変更があると思いますが、詳細はまだわかりません。
2. 薬剤一部負担金は、老人医療の方以外も廃止になる予定でしたが、財源がないとのことで、廃止は延期になりました。
老人医療の方は、昨年7月から暫定的に免除されていましたが、今年4月からは正式に廃止になりますので、今まで通り、薬局での支払いはありません。
3. 今年7月から、老人医療の方の一部負担金(現在1回530円、1月4回まで)が変更になります。
外来での負担は下記の通り変更(負担増)になります。

診療所 **1回800円で、1月4回まで(上限3200円)**
あるいは
1割で、1月の上限3000円
(医療機関毎の選択で、患者さんは選べません)

病院(200床未満) **1割で、1月の上限3000円**
病院(200床以上) **1割で、1月の上限5000円**

これ以外にも、高額医療の負担も増えます。
詳細は、わかり次第お知らせいたします。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前9~12							×
午後4~7			×			×	×

菊池内科(内科・消化器科)

〒581-0003 八尾市本町7-11-18 八尾メディカルアベニュー2F

電話 0729-90-5820 ファックス 0729-90-5830

ホームページ <http://www.kikuchi-clinic.com/>

電子メール hiroshi@kikuchi-clinic.com